

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		景観形成事業費[モニュメント]									
予算科目	款	8	土木費	項	3	都市計画費	目	1	都市計画総務費	事業番号	5
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	都市づくり（都市計画） 課				地域整備 係			課長名	稲毛 秀憲		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 3		
【施策名】 都市景観の形成								総合計画書(ページ)	87		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市内に設置してある美術工芸品(モニュメント)				美術工芸品27体						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
適切な維持管理及びPR				美術工芸品27体の維持管理の実績 → 美術工芸品の設置場所や由来を紹介した「モニュメントマップ」の市内の公共施設等における配布部数							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
美術工芸品の点検 モニュメントマップの配布				美術工芸品の点検…随時 モニュメントマップの配布…770部							
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標		
	対象指標	①の数値	件	27	27	27					
	成果指標	②の数値	部	920	590	770					
	目 標	②の目標値	部	400	400	400		400	400		
目標値設定の考え方 印刷枚数を踏まえ、計画的な配布枚数を設定する。											
活動指標		③の数値		7日間 (延べ19人)	8日間 (延べ16人)	3日間 (延べ8人)					
3 経費	事業費(実績)		円	494,017	198,000	825		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	一般財源		円	494,017	198,000	825					
	特定財源(国・都・他)		円	0	0	0					
	(うち受益者負担)		円	0	0	0					
	所要人数(再任用以外)		人	0.1	0.1	0.1					
	所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0					
	職員人件費(再任用以外)		円	831,000	838,000	825,000					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	1,325,017	1,036,000	825,825						
4 環境変化等	(1) 開始年度	平成元 年度									
	(2) 環境の変化	平成8年以降は新規で美術工芸品の設置は行っておらず、適切な維持管理に努めている。また、美術工芸品を多くの方にとって親しんでもらうために、モニュメントマップを市内の駅や公共施設で配布している。									

事業名称	景観形成事業費[モニュメント]			
担当部署・課長名	都市づくり（都市計画）	課	地域整備	係 課長名 稲毛 秀憲

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	市民等から、市の歴史や文化に触れられる取組みとの評価がある。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
特になし				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）			
	特になし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
特になし				
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
特になし				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 都市景観の形成 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	【取組内容】 ・美術工芸品については、適切に維持管理に努める。 ・モニュメントマップの配布については「廃止・縮小する事務事業」の廃止事業に決定したことから、現存するモニュメントマップを配布した後は増刷しない。モニュメントマップの配布が変わるものとして、ウォーキングマップにQRコードを掲示し、市公式ホームページ上に掲載しているモニュメントマップに容易にアクセスできるようにする。		
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
特になし				